

# 緊急特集!!

## 寝屋川市役所 密着 24時!!

～災害に立ち向かう戦士たち～

大雨などの災害時、市民の皆さんの安全のために市職員は何をしているのでしょうか？

電話対応や避難所の開設…だけではありません。警報前から体制を敷き、大きな災害時には全職員が出動することも。災害時の職員に密着しました。

☎ 各担当課 (☎824・1181)

僕の24時間に  
ついて来るかい？



# 数字で見る寝屋川市

## 道路交通課

寝屋川市—広島間

市道 約318キロメートル  
アンダーパス 4か所



600キロメートル、何の数字かわかりますか？寝屋川市からディズニーランドまでの距離…ではなく、実は市内の水道管の長さです。市が管理・苦情対応などをしているものが他にもあります。



## 都市計画室

空き家 約1,200件

※実態調査で空き家と判断した数(空き家等・老朽危険建築物等対策計画から)

## 下水道事業課

寝屋川市から宇宙までの距離

水路 約100キロメートル  
下水道管路 約500キロメートル

寝屋川市—軽井沢間



## 公園みどり課

ちびっこ老人憩いの広場 285か所  
都市公園 74か所

## まちづくり指導課

土砂災害特別警戒区域 41か所  
土砂災害警戒区域約 42か所  
(特別警戒区域を含む)

市内面積の約0.5パーセント



土砂災害危険箇所等を確認しましょう

## 危機管理室

避難所 56か所  
避難地 40か所



あなたの避難所を確認しておきましょう

避難所一覧

## 下水道事業課

土のうステーション 24か所



## 水道事業課

水道管 約600キロメートル

寝屋川市—東京ディズニーランド間



こんなにくさくさあるなんて！災害が起きたらどうなるの？



災害発生時だけでなく、道路の陥没や下水道管の詰まりなど市民生活を守るために時間に関係なく対応しています。



夜遅くに大雨が降ると予報された平日の、災害に立ち向かう寝屋川市役所の姿を紹介します。



# START

## 午前9時 大雨が予想される

### 気象情報などの収集は任せろ

危機管理室

気象庁や民間を含む他機関、近隣自治体と相互に連携し、警戒や避難の判断に必要な気象情報などを入手するための情報収集を行い、災害に迅速な対応ができる体制を整えます。



## 午後2時 雨が降りだす

### 道路パトロールカー出動!

道路交通課



道路交通課  
古田 裕之さん

過去に冠水したところを中心に、市内道路の排水設備のチェックや掃除などを行い、冠水を防ぎます。

道路パトロールカーに乗って市内を走りますが、子どもたちから「かっこいい!」と言ってもらうときがあり、誇らしいですね。



▲アンダーパスの掃除の様子

## 午後3時 注意報発表、市内水路の水位が上昇

### 水があふれたら大変だ!

下水道事業課・治水計画室



水位監視及び水門の操作

水路の水位が、ある一定に達したら水門を開門し、淀川に水を逃がすなど、水路の氾濫を防いでいます。手作業で開閉する水門もあり、なかなか大変です。

◀水門操作の様子



下水道事業課  
古閑 貴裕さん

## 実録

### 平成24年8月14日豪雨の記憶



◀浸水したアンダーパス

あの日は、前日から大雨に備えて役所に待機していました。早朝に豪雨となり、状況把握やパトロール、電話対応に追われました。あの時、市内が水浸しになった光景を見て、自然の恐ろしさを感じました。本当に大変でしたが、困っている市民を一人でも多く助けるのが自分の使命だと感じ、町中を奔走しました。



下水道事業課  
嶋田 克幸 係長



午後6時 大雨警報発表

みんなで力を合わせて、まちを守る!

気象情報収集体制

- 2時間おきに、市内道路をパトロールし、道路の冠水や異常がないか確認、対応。  
[ 道路交通課、道路建設課、公園みどり課 ]
- 土砂災害警戒区域などのパトロール、注意喚起  
[ 都市計画室、まちづくり事業推進室、まちづくり指導課、高架事業課、建設営繕課 ]
- 河川、水路、雨水調節池などをパトロールして、水位監視や水門の操作を行い、河川の氾濫を防ぐ
- 土のうステーションの確認、補充  
[ 下水道事業課、治水計画室 ]



土砂災害警戒区域の見守りの様子

午後8時 さらに雨が激しくなる

通報窓口の一本化、部署間連携強化

緊急即応体制に移行

4つのチームに分かれて災害に立ち向かいます。

- 電話チーム…情報収集を行う
- 広報パトロールチーム…危険箇所から避難の呼び掛けなどを行う
- 総務チーム…取りまとめを行う
- 自主避難所チーム…自主避難所(コミュニティセンター)の開設・運営を行う

さらに被害が発生するおそれがあるときは…

災害警戒本部・災害対策本部の設置

全部署集合、多くの職員が出動

- 避難所(小学校)の開設・運営
- 市域全体の見回り、避難行動の呼び掛け
- 電話対応(通報受付など)

午前6時 大雨警報解除

緊急即応体制の解散

今回は大きな被害はなく、まちの平和は守られた。

GOAL

午前9時

そして、また彼らは通常業務に励むのであった…。 ※非常時は交代制で勤務します。

24時間「オール寝屋川市役所」体制で市民を守ります!

